

平成 1 9 年 度 農作物病害虫発生予察 1 1 月 月 報

平成 1 9 年(2007年) 1 2 月 3 日
山 口 県 病 害 虫 防 除 所

気象概況

アメダス山口県山口地点

月・半旬	気 温 (°)								
	平 均			最 高			最 低		
	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差
11.1	14.2	13.7	0.5	19.6	19.8	0.2	9.1	8.6	0.5
11.2	14.6	13.0	1.6	21.1	18.9	2.2	9.6	8.0	1.6
11.3	12.3	12.0	0.3	18.5	17.6	0.9	7.8	7.1	0.7
11.4	9.4	10.7	1.3	14.7	16.4	1.7	4.7	5.8	1.1
11.5	8.1	9.5	1.4	15.4	15.3	0.1	2.4	4.7	2.3
11.6	11.1	8.5	2.6	17.0	14.2	2.8	6.8	3.8	3.0
平均・計	11.6	11.2	0.4	17.7	17.0	0.7	6.8	6.3	0.5
月・半旬	平均湿度 (%)			降水量 (mm)			日照時間 (h)		
	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差
	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差
11.1	66	77	11	8.5	13.1	4.6	20.6	27.3	6.7
11.2	70	77	7	4.0	13.0	9.0	31.1	25.5	5.6
11.3	71	77	6	11.0	13.5	2.5	31.6	23.2	8.4
11.4	67	78	11	2.0	13.7	11.7	24.0	22.5	1.5
11.5	69	76	7	0.5	13.0	12.5	35.9	22.3	13.6
11.6	71	77	6	0.0	11.8	11.8	22.2	21.8	0.4
平均・計	69	77	8	26.0	78.1	52.1	165.4	142.6	22.8

作物の生育状況

- (1) キャベツ : 生育、肥大ともに良好であった。
- (2) イチゴ : 生育は良好であるが、花芽分化が遅れた関係から、出荷時期はやや遅かった。
- (3) はなっこりー : 生育は良好であった。

病害虫の発生概況

1 野菜

2007年11月

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積(ha)
ハクサイ (調査ほ場数:4) 軟腐病	中旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(年17.9%)、発病株率0%(年2.0%)、発 病度0(年0.6)で 年並みであった。	-	-
白斑病	中旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(年15.8%)、発病株率0%(年5.9%)、 発病度0(年2.9)で 年に比べ少 なかつた。	-	-
べと病	中旬の巡回調査では、発生ほ場率25.0% (年64.2%)、 発病株率13.0% (年43.0%)、 発病度3.3(年13.2)で 年に比べ少 なかつた。	県内全域	少 20
黒斑病	中旬の巡回調査では、発生ほ場率25.0% (年49.0%)、 発病株率0.5% (年10.8%)、 発病度0.1(年3.4)で 年に比べや や少なかつた。	県内全域	少 20
根こぶ病 (調査ほ場数:7)	中旬の巡回調査では、発生ほ場率14.3% (年12.2%)、 発病株率9.7% (年1.8%)、 発病度6.1(年0.4)で 年並みであ った。	県内全域	多 20
アブラムシ類	中旬の巡回調査では、発生ほ場率50.0% (年17.1%)、 10株当たり虫 数1.0頭(年23.1頭) で年並みであ った。	県内全域	少 40
ヨトウガ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率25.0% (年11.2%)、 寄生株率1.0% (年0.4%) で年に比べ やや多かつた。	県内全域	少 20
コナガ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率25.0% (年15.3%)、 10株当たり虫 数0.3頭(年0.5頭) で年並みであ った。	県内全域	少 20
ハスモンヨトウ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率25.0% (年16.4%)、 寄生株率0.5% (年0.8%) で年並みであ った。	県内全域	少 20
ウワバ類	中旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(年6.8%)、 寄生株率0% (年0.2%) で年並みであ った。	-	-
シロイチモジヨ トウ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(年2.9%)、 寄生株率0% (年0.2%) で年並みであ った。	-	-
オオタバコガ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(年2.0%)、 10株当たり虫 数0頭(年0.04頭) で年並みであ った。	-	-

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積(ha)
キャベツ (調査ほ場数:12) 黒腐病	中旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(年31.8%)、発病株率0%(年4.4%)、発 病度0(年1.2)で 平年に 比べ少 なかつ た。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(年31.1%)、発病株率0%(年5.0%)、発 病度0(年1.2)で 平年に 比べ少 なかつ た。	-	-
菌核病	中旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(年9.8%)、発病株率0%(年0.3%)で 平年に 比べや や少 なかつ た。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率8.3% (年10.3%)、発病株率0.2%(年0.6 %)で 平年並 みであ った。	県内全域	少 15
萎黄病	中旬、下旬の巡回調査では、発生は認め られず 平年並 みであ った。	-	-
モンシロチョウ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率25.0% (年11.1%)、10株当たり虫数0.3頭(年0.3 頭)で 平年並 みであ った。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(年6.3%)、10株当たり虫数0頭(年0.3 頭)で 平年並 みであ った。	県内全域	少 46
コナガ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率8.3% (年22.8%)、10株当たり虫数0.9頭(年1.1 頭)で 平年並 みであ った。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率16.7% (年30.9%)、10株当たり虫数0.6頭(年1.4 頭)で 平年並 みであ った。	県内全域	少 31
ヨトウガ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(年15.7%)、寄生株率0%(年0.6%) で 平年に 比べ少 なかつ た。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率16.7% (年7.7%)、寄生株率0.3%(年0.3%) で 平年並 みであ った。	県内全域	少 31
ハスモンヨトウ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率33.3% (年31.9%)、寄生株率2.0%(年0.8 %)で 平年に 比べや や多 かつ た。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率33.3% (年20.9%)、寄生株率0.3%(年0.8 %)で 平年並 みであ った。	県内全域	中 15 少 47 計 62

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積(ha)
キャベツ オオタバコガ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率50.0% (<u>平</u> 年18.7%)、寄生株率5.9%(<u>平</u> 年0.8%) で平年に比べ多かった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率25.0% (<u>平</u> 年20.7%)、寄生株率0.7%(<u>平</u> 年1.0%) で平年並みであった。	県内全域	甚 15 中 15 <u>少</u> 63 計 93
ウワバ類	中旬の巡回調査では、発生ほ場率33.3% (<u>平</u> 年24.6%)、寄生株率3.5%(<u>平</u> 年1.0%) で平年に比べやや多かった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率16.7% (<u>平</u> 年16.3%)、寄生株率1.5%(<u>平</u> 年0.9%) で平年に比べやや多かった。	県内全域	多 15 中 15 <u>少</u> 32 計 62
シロイチモジヨ トウ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率8.3% (<u>平</u> 年1.0%)、寄生株率0.2%(<u>平</u> 年0.03%) で平年に比べやや多かった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(<u>平</u> 年5.9%)、寄生株率0%(<u>平</u> 年0.03%)で 平年並みであった。	県内全域	少 15
ハイマダラノメ イガ	中旬の巡回調査では、発生は認められ ず、平年並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(<u>平</u> 年2.1%)、寄生株率0%(<u>平</u> 年0.04%)で 平年並みであった。	-	-
イチゴ (調査ほ場数:20) (うち着果ほ場数 : 16) 灰色かび病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率6.3% (<u>平</u> 年1.5%)、発病株率0.1%(<u>平</u> 年0.03%) 、発病果率0.02%(<u>平</u> 年0.01%)で平 年に比べやや多かった。	県内全域	少 6
うどんこ病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率15.0% (<u>平</u> 年26.7%)、発病株率2.0%(<u>平</u> 年4.6%) 、発病葉率0.8%(<u>平</u> 年2.2%)、発病果 率0%(<u>平</u> 年0.08%)で平年に比べやや少 なかつた。	県内全域	中 6 <u>少</u> 11 計 17
炭疽病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率10.0% (<u>平</u> 年4.5%)、発病株率0.6%(<u>平</u> 年0.2%) で平年に比べやや多かった。	県内全域	少 12
萎黄病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率5.0%(<u>平</u> 年2.0%)、発病株率0.1%(<u>平</u> 年0.2%) で平年に比べやや多かった。	県内全域	少 6
菌核病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率5.0%(<u>平</u> 年1.0%)、発病株率0.1%(<u>平</u> 年0.02%) で平年に比べやや多かった。	県内全域	少 6

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積(ha)
イチゴ アブラムシ類	下旬の巡回調査では、発生ほ場率40.0% (平年30.1%)、寄生株率12.1%(平年5.5%) で平年に比べやや多かった。 優占種はワタアブラムシであった。	県内全域	甚 6 中 23 少 17 計 46
ハダニ類	下旬の巡回調査では、発生ほ場率25.0% (平年15.1%)、寄生株率8.3%(平年3.9%) で平年に比べやや多かった。 優占種はナミハダニとカンザワハダニで あった。	県内全域	中 12 少 17 計 29
ハスモンヨトウ	下旬の巡回調査では、発生ほ場率10.0% (平年21.1%)、寄生株率0.8%(平年1.5%) で平年並みであった。	県内全域	中 12
はなっこりー (調査ほ場数:4) 軟腐病	中旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(前 年20.0%)、発病株率0%(前年5.6%)で 前年に比べ少なかった。長門市の定期巡 回調査ほ場(調査株以外)で発生を認め た。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(前 年20.0%)、発病株率0%(前年2.4%)で 前年に比べ少なかった。	県内全域	少 1
べと病	中旬、下旬の巡回調査では、発生は認め られず、前年並みであった。	-	-
黒斑病	中旬の巡回調査では、発生ほ場率50.0%(前年0%)、発病株率16.5%(前年0%)で前 年に比べ多かった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率25.0%(前年0%)、発病株率6.0%(前年0%)で前 年に比べ多かった。	県内全域	少 11
白斑病	中旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(前 年20.0%)、発病株率0%(前年3.2%)で前 年に比べ少なかった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率25.0%(前年20.0%)、発病株率19.5%(前年3.2%) で前年に比べ多かった。	県内全域	少 6
モンシロチョウ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率75.0% (前年40.0%)、10株当たり虫数6.3頭(前 年1.0頭)で前年に比べ多かった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率50.0% (20.0%)、10株当たり虫数2.8頭(前年 1.0頭)で前年に比べ多かった。	県内全域	多 6 少 11 計 17

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積(ha)
はなっこりー コナガ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率50.0% (前年40.0%)、10株当たり虫数0.5頭(前年1.2頭)で前年に比べ少なかった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (前年40.0%)、10株当たり虫数0頭(前年1.0頭)で前年に比べ少なかった。	県内全域	少 11
ヨトウガ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率50.0% (前年80.0%)、寄生株率1.0%(前年4.4%)で前年に比べ少なかった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率25.0% (前年40.0%)、寄生株率3.5%(前年3.2%)で前年並みであった。	県内全域	少 11
ハスモンヨトウ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率100% (前年100%)、寄生株率5.5%(前年8.8%)で前年並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率50.0% (前年40.0%)、寄生株率1.5%(前年8.0%)で前年に比べ少なかった。	県内全域	少 28
オオタバコガ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率75.0% (前年40.0%)、寄生株率2.0%(前年1.2%)で前年に比べ多かった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率50.0% (前年60.0%)、寄生株率2.0%(前年1.2%)で前年に比べ多かった。	県内全域	少 17
シロイチモジヨ トウ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (前年40.0%)、寄生株率0%(前年1.2%)で前年に比べ少なかった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (前年40.0%)、寄生株率0%(前年0.8%)で前年に比べ少なかった。	-	-
ウワバ類	中旬の巡回調査では、発生ほ場率100% (前年60.0%)、寄生株率5.5%(前年4.4%)で前年に比べ多かった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率25.0% (前年60.0%)、寄生株率0.5%(前年2.0%)で前年に比べ少なかった。	県内全域	中 11 少 11 計 22
ハイマダラノメ イガ	中旬、下旬の巡回調査とも、発生は認められず、前年並みであった。	-	-
アブラナ科野菜 コナガ	山口市大内のフェロモントラップにおける11月の誘殺数は、3頭(平年92頭)で平年に比べ少なかった。	県内全域	-

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積(ha)																								
野菜全般 ハスモンヨトウ	<p>山口市大内のフェロモントラップにおける11月の誘殺数は、960頭(平年1,168頭)で平年並みであった。</p> <p>表 10/21～11/20のフェロモントラップ誘殺数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>地点</th> <th>本年 (頭)</th> <th>平年 (頭)</th> <th>概評</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>岩国市周東</td> <td>818</td> <td>250</td> <td>多</td> </tr> <tr> <td>周南市</td> <td>2,827</td> <td>1,093</td> <td>多</td> </tr> <tr> <td>阿東町</td> <td>423</td> <td>259</td> <td>やや多</td> </tr> <tr> <td>萩市明木</td> <td>400</td> <td>124</td> <td>多</td> </tr> <tr> <td>下関市</td> <td>1,469</td> <td>2,193</td> <td>前年より少</td> </tr> </tbody> </table> <p>阿東町の平年値は過去9年の平均値</p>	地点	本年 (頭)	平年 (頭)	概評	岩国市周東	818	250	多	周南市	2,827	1,093	多	阿東町	423	259	やや多	萩市明木	400	124	多	下関市	1,469	2,193	前年より少	県内全域	-
地点	本年 (頭)	平年 (頭)	概評																								
岩国市周東	818	250	多																								
周南市	2,827	1,093	多																								
阿東町	423	259	やや多																								
萩市明木	400	124	多																								
下関市	1,469	2,193	前年より少																								
オオタバコガ	山口市大内のフェロモントラップによる11月の誘殺数は、1頭(平年6頭)で平年に比べやや少なかった。	県内全域	-																								

注1) キャベツのシロイチモジヨトウ、ハイマダラノメイガは過去9年の平均値を平年値とした。

注2) 野菜全般のオオタバコガのフェロモントラップによる誘殺数は過去9年の平均値を平年値とした。

お問い合わせは山口県病害虫防除所へどうぞ

電 話 083 - 927 - 4006
 F A X 083 - 927 - 4071
 テレホンサービス 083 - 927 - 4649

作物 担当者
 普通作：野崎(病害) 中川浩二(虫害)
 果 樹：藤村(病害) 殿河内(虫害)
 野 菜：岡田(病害) 畑中(虫害)